

2025 年 12 月 4 日

### 新型「CR-V」の先行予約開始 ～快適性と走行性能の両立を目指したオールラウンダー～

Honda は、2026 年 2 月に発売予定の「CR-V（シーアールブイ）」の先行予約受付を 12 月 12 日（金）に開始します。また、新型 CR-V に関する詳細情報を、本日ホームページで先行公開しました。

CR-V 先行情報サイト：<https://www.honda.co.jp/CR-V/new/>



CR-V e:HEV RS BLACK EDITION



CR-V e:HEV RS

#### ■グランドコンセプト：「感動 CR-V」

新型 CR-V は、快適性・走行性・ユーティリティ・ドライバビリティを徹底的に磨き上げ、「スポーティーでありながら機能的なデザイン」や「爽快でありながら安心感のある視界」など、異なる価値をバランスよく両立させることで、幅広いシーンでお客様に感動をもたらす究極のオールラウンダーを目指しました。

#### ■パッケージング

街中でも山道でも安心して運転できるアイポイントとドライビングポジション、気軽に乗り降りしやすいヒップポイントの高さなど、CR-V の DNA ともいえる価値を継承し磨き上げました。ステアリング角度を先代モデルの 28 度から 25 度に変更し、より垂直方向に近いポジションとすることで、セダンライクで安心して運転を楽しめる角度とするとともに、体格にかかわらずステアリング操作がしやすい運転姿勢を実現しています。

また、後席の足元のスペースを先代モデルから 16mm 拡大し、クラストップレベル※の広さとする事で、ゆとりある空間を実現しました。さらに後席リクライニングは先代モデルの 2 段階から 8 段階に増やし、長距離の移動でも疲れにくい着座姿勢を提供します。荷室は「考えずに使える」気軽さとさまざまなライフスタイルに対応できる使いやすさを目指しました。荷物の出し入れが簡単な、開口部の広いフラットな荷室に加え、新たに 2 列目席にシートスライドを装備したことで、クラストップレベル※のカーゴ容量を実現しました。

※ アッパーミドル SUV において。Honda 調べ（2025 年 12 月時点）

## ■デザイン

エクステリアは、CR-V の歴代モデルの先進的でスポーティーな骨格を引き継ぎ、より SUV らしく力強いシルエットに進化しました。水平基調のシンプルな造形の中に、力強さと洗練・上質・大人らしさを凝縮して表現。また、CR-V の象徴である縦型リアコンビネーションランプを踏襲し、リッドランプやナンバープレートを上方に配置することで、上質感とどっしりとした安定感を両立させました。

インテリアは、全体的にシャープなスタイリングとし、SUV らしい力強さや精緻さを表現しました。インパネやドア側の加飾を車幅感覚や車両の姿勢をつかみやすい配置とするなど、運転のしやすさをサポートするデザインにより、スポーティーさとユーティリティーを両立しています。

## ■パワートレイン

ACCORD に搭載しているアトキンソンサイクル直噴エンジンと高出力モーターを平行軸配置した新型 E-CVT を組み合わせた第 4 世代 e:HEV をベースに、CR-V 専用のハイ/ロー 2 段のエンジン直結ギアを装備し、ギアレシオも専用設定しました。今回 Honda として初めて、ローギアによるエンジンドライブモードを追加したことで、CR-V が目指す爽快で上質な走り、高い環境性能を両立するパワートレインへと進化しました。

## ■Honda SENSING 360 (RS BLACK EDITION のみ)

レーダーとカメラの広角化、コーナーレーダーの追加により、安全支援の領域を拡大した Honda SENSING 360 を Honda の SUV として国内初搭載しました。

街中での対向車とのすれ違いや交差点出会い頭などでの事故回避支援機能や、降坂・横風・白線切れなど、走行環境の変化や外乱に対応した、ドライバーの運転負荷を軽減する機能を進化させました。高速道路では車線変更や追い越しなどの操作支援や、事故を抑制するステアリング制御機能を追加しました。

お客様からのお問い合わせは、<sup>いいふれあいを</sup>「お客様相談センター0120-112010」へお願い致します。